

関数  $y = ax^2$  の利用

具体的な事象について、関数  $y = ax^2$  を利用する。与えられた量を  $x$ ,  $y$  とし、関係を式で表して考える。

## 例題 1

高い所から物を自然に落とすとき、落ち始めてから  $x$  秒間に落ちる距離を  $y$  m とすると、 $y$  は  $x$  の 2 乗に比例するという。落ち始めてから 2 秒間に落ちる距離が 20 m であるとして、次の問いに答えなさい。

- (1)  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。
- (2) 落ち始めてから 3 秒間に落ちる距離を求めなさい。
- (3) 180 m の高さから物を落とすとき、地面に着くのは何秒後ですか。

## 解き方

(1)  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例するから、求める式を  $y = ax^2$  とおく。

2 秒で 20 m 落ちるから、 $x = 2$  のとき  $y = 20$  より、これを  $y = ax^2$  に代入して、

$$20 = a \times 2^2, \quad a = 5 \quad \text{よって、} y = 5x^2 \quad \text{答 } y = 5x^2$$

(2)  $y = 5x^2$  で、 $x = 3$  のときだから、 $y = 5 \times 3^2 = 45$  答 45 m

(3)  $y = 180$  となる  $x$  を求めればよい。 $180 = 5x^2$ 。  $x > 0$  より、 $x = 6$  答 6 秒後

**問題 1** 自動車のブレーキがきき始めてから停止するまでの距離を制動距離といい、制動距離は自動車の速さの 2 乗に比例する。ある自動車が時速 60 km で走っているときの制動距離は 24 m であった。この自動車の時速  $x$  km のときの制動距離を  $y$  m とするとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

□(2) 時速 90 km のときの制動距離を求めなさい。

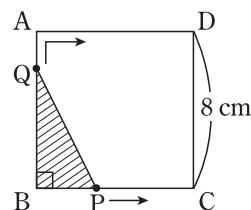
□(3) 制動距離が 6 m になるとき、この自動車の速さを求めなさい。

## 点や図形の移動と関数

変域ごとに  $x$  と  $y$  の関係が異なるので、その変域ごとに関数の式やグラフを考える。

## 例題 2

右の図のような 1 辺の長さが 8 cm の正方形 ABCD で、点 P, Q は頂点 B を同時に出発し、P は毎秒 1 cm の速さで辺 BC 上を点 C まで動き、Q は毎秒 2 cm の速さで、辺 BA, AD 上を点 D まで動く。P, Q が B を出発してから  $x$  秒後の  $\triangle QBP$  の面積を  $y \text{ cm}^2$  とするとき、次の問いに答えなさい。



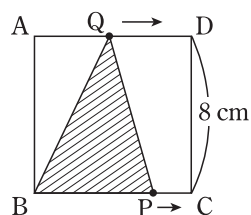
- (1) 点 Q が辺 BA 上にあるとき、 $x$  と  $y$  の関係を式で表しなさい。
- (2) 点 Q が辺 AD 上にあるときの  $x$  の変域をいい、そのときの  $x$  と  $y$  の関係を式に表しなさい。

## 解き方

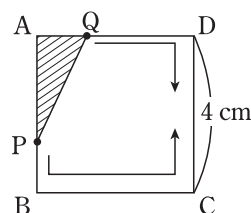
(1)  $BQ = 2x$ ,  $BP = x$  より、 $y = \frac{1}{2} \times x \times 2x = x^2$  答  $y = x^2$

(2) Q は 4 秒後に A, 8 秒後に D に着くから、 $x$  の変域は  $4 \leq x \leq 8$   
また、 $BP = x$  で、 $\triangle QBP$  は底辺を BP とすると高さは 8 で一定

$$\text{になるから、} y = \frac{1}{2} \times x \times 8 = 4x \quad \text{答 } 4 \leq x \leq 8, y = 4x$$



- 問題 2** 1 辺の長さが 4 cm の正方形 ABCD がある。点 P, Q は頂点 A を同時に  
 出発し, P は辺 AB, BC, CD 上を通り, Q は辺 AD, DC 上を通り, P と Q が  
 出会うまで動く。P, Q が同時に A を出発してから  $x$  秒後の  $\triangle APQ$  の面積を  
 $y \text{ cm}^2$  とするとき, 次の問いに答えなさい。ただし, P の動く速さは毎秒 1 cm,  
 Q の動く速さは毎秒  $\frac{1}{2} \text{ cm}$  とする。

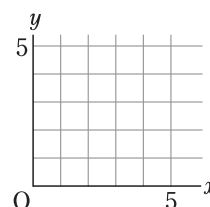


□(1) 点 P, Q が頂点 A を同時に出発してから 2 秒後の  $\triangle APQ$  の面積を求めなさい。

(2) 点 P が辺 AB 上にあるとき, 次の①～③に答えなさい。

□①  $x$  の変域を求めなさい。 □②  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

□③ 右の図にグラフをかきなさい。

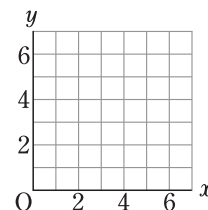
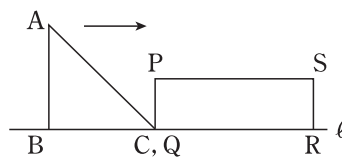


(3) 点 P が辺 BC 上にあるとき, 次の①, ②に答えなさい。

□①  $x$  の変域を求めなさい。 □②  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

### 例題 3

右の図のように, 直線  $\ell$  上に  $AB = BC = 4$   
 cm の直角二等辺三角形 ABC と  $PQ = 2 \text{ cm}$ ,  
 $QR = 6 \text{ cm}$  の長方形 PQRS があり,  $\triangle ABC$  は  
 直線  $\ell$  上を矢印の方向に毎秒 1 cm の速さで進  
 んでいる。点 C が図のように点 Q の位置にき



たときから  $x$  秒後の  $\triangle ABC$  と長方形 PQRS の重なる部分の面積を  $y \text{ cm}^2$  とする。次の問いに答えなさい。

(1)  $x$  の変域が次の①～③のとき,  $x$  と  $y$  の関係をそれぞれ式に表しなさい。

①  $0 \leq x \leq 2$

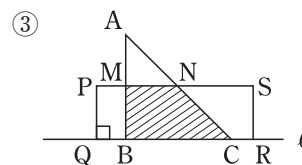
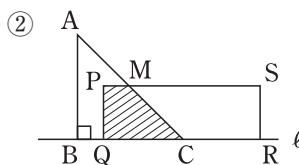
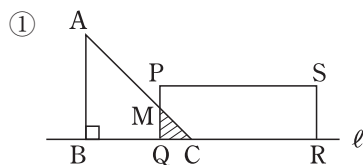
②  $2 \leq x \leq 4$

③  $4 \leq x \leq 6$

(2) 点 C が点 Q の位置から点 R の位置まで移動するときの  $x$  と  $y$  の関係をグラフに表しなさい。

### 解き方

(1) 重なる部分は, それぞれ下の図の斜線部分になる。



① 重なる部分は,  $MQ = CQ = x$  の直角二等辺三角形。  $y = \frac{1}{2} \times x \times x = \frac{1}{2} x^2$  **答**  $y = \frac{1}{2} x^2$

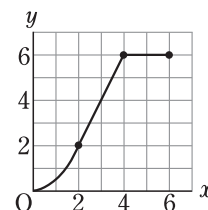
② 重なる部分は,  $PM = x - 2$ ,  $QC = x$ , 高さ 2 の台形。

$$y = \frac{1}{2} \times \{(x-2) + x\} \times 2 = 2x - 2 \quad \text{答} \quad y = 2x - 2$$

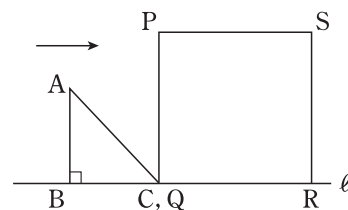
③ 重なる部分は,  $MN = 2$ ,  $BC = 4$ , 高さ 2 の台形で,  $y$  の値は

$$\text{一定になる。} \quad y = \frac{1}{2} \times (2+4) \times 2 = 6 \quad \text{答} \quad y = 6$$

(2) 変域に注意して,  $0 \leq x \leq 6$  のグラフをかく。 **答** 右図



**問題 3** 右の図のように、直線  $\ell$  上に直角をはさむ 2 辺が 6 cm の直角二等辺三角形 ABC と 1 辺が 10 cm の正方形 PQRS があり、 $\triangle ABC$  は直線  $\ell$  上を毎秒 2 cm の速さで矢印の方向に進んでいる。点 C が図のように点 Q の位置にきたときから  $x$  秒後の  $\triangle ABC$  と正方形 PQRS の重なる部分の面積を  $y \text{ cm}^2$  とする。次の問いに答えなさい。



- (1)  $x = 2$  のときの  $y$  の値を求めなさい。
- (2)  $0 \leq x \leq 3$  のとき、 $x$  と  $y$  の関係を式に表しなさい。
- (3)  $3 \leq x \leq 5$  のときの  $y$  を求めなさい。

### グラフが階段状の線分になる関数

階段状の線分のグラフでは、端の点がどちらの線分に入るかに気をつける。

(—●…右端の点を含む, —○…右端の点を含まない)

#### 例題 4

右の表は、ある宅配便の料金表である。届ける荷物  $x \text{ g}$  の料金を  $y$  円とすると、次の問いに答えなさい。

重さ	50 g まで	100 g まで	150 g まで	250 g まで	500 g まで
料金	120 円	140 円	200 円	240 円	390 円

- (1)  $x = 250$  のときの  $y$  の値を答えなさい。 (2)  $y$  は  $x$  の関数といえるか答えなさい。
- (3)  $x$  と  $y$  の関係をグラフに表しなさい。

**解き方** (1) 重さが 250 g のときで、「250 g まで」の欄より、料金は 240 円。 **答**  $y = 240$

(2)  $x$  の値を決めるとそれに対応する  $y$  の値がただ 1 つだけ決まるから、 $y$  は  $x$  の関数である。

**答** 関数といえる。

(3)  $0 < x \leq 50$  のとき、 $y = 120$

$50 < x \leq 100$  のとき、 $y = 140$

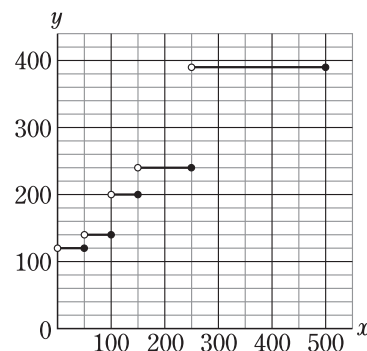
$100 < x \leq 150$  のとき、 $y = 200$

$150 < x \leq 250$  のとき、 $y = 240$

$250 < x \leq 500$  のとき、 $y = 390$

$x$  の変域に注意し、端の点を含むときは●、端の点を含まないときは○で表すことに気をつけて、階段状の線分のグラフをかく。

**答** 右図



**問題 4** 右の図は、ある鉄道の旅客運賃表をグラフにしたもので、距離が  $x \text{ km}$  のときの運賃を  $y$  円としている。次の問いに答えなさい。

- (1) 距離が 8.9 km である 2 駅間の運賃を答えなさい。
- (2)  $x = 15$  のときの  $y$  の値を答えなさい。
- (3)  $y = 200$  となる  $x$  の値の範囲を不等号を用いて表しなさい。
- (4)  $0 < x \leq 10$  のときの  $y$  の値をすべて答えなさい。

